

高生産性を維持するための設備管理と故障診断

受講対象者	製造現場の設備管理の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
NEW 講習内容等	設備管理の進め方について理解することをめざして、その中で設備診断の位置づけ及び運用方法を習得します。 ・設備管理概要（設備管理の目的とその対象範囲、設備の劣化と修復、改良保全、等） ・機械保全に関する用語（保全方式に関する用語、信頼性に関する用語、保全性に関する用語） ・設備管理システム（設備管理システムの意義・概要、サブシステムの構成、機能） ・生産保全の展開（生産保全の内容、TBM「時間基準保全」、CBM「状態監視保全」） ・設備点検、診断（点検・診断システムの運用フロー例、設備点検、べからず集、設備診断） ・設備診断（機器の故障・異常と診断検出法例、潤滑油・グリース・作動油の性状簡易診断） ・質疑応答、まとめ		
講師	NPO テクノサポート（藤澤 昭雄）		
【使用機器等】	パソコン、プロジェクター等		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
S0801	平成 28 年 10 月 25 日（火）、26 日（水）【追加コース】		
日 数	時 間	定 員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	8,000 円（税込）